



5月の園だより



平成31年度入園式も元気な園児をお迎えして無事に終了することができました。平成の最後の年となり思い出深いことと思います。五月からは、令和時代の始まりとなります。『人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ。』の意と『梅のように、日本人が明日への希望を咲かせる国でありますように。』ということだそうです。私は特に梅のように、矢板市には川崎城跡がありますが、城主は塩谷朝業（しおのやともなり）平安時代から鎌倉初期の武士1219年に出家して信生（しんじょう）と号した。その後半生は、法然上人を畏敬しその弟子証空に指示し、文人・宗教人として京で暮らした。川崎城は1199年築城1204年川崎城竣工した。信生法師さんは、梅の花を愛したそうです。2月ごろ川崎城跡に登ると梅の花の香りがして古を感じます。そんなことから、令和の元号には深く親しみを感じました。令和の時代が国民一人一人が心を大切に希望をもって暮らせるよう願っております。有名な和歌「うれしさも匂ひ（におい）も袖（そで）にあまりけり わがためおれる梅のはつ花」意は、私のために梅の初花の枝を折って、お届けいただき、**我が家は梅の香りが漂い、私の心はうれしさでいっぱいになりました。**」実朝（さねとも）からの病氣見舞いの和歌に返した和歌だそうです。4月後半から5月にかけての連休お仕事の方もいらっしゃると思いますが、県、市の連休に合わせて保育園も同様といたしましたことご理解ください。昨今気象変動は様々な分野における効果的な適応策の推進が必要となってきています。「農林水産業、水環境・水資源、自然生態系、自然災害、健康、産業・経済活動、国民生活」すべてが国民に直接的に影響をもたらしました、これからの子どもたちへの影響も多きものがあると思います。例えば、異常気象により高温耐性の農作物の研究や魚類等の分布の変化、洪水の危険度、さらに精密なハザードマップの作成や熱中症予防対策など様々なことが予想されます。突然の集中豪雨などの対策も保育園や保護者間で話し合うこととしましょう。

いよいよ鮎釣りのシーズンです。少しがんばりますか

園長 守田 浩樹



おしらせ

☆玄関から園外に出ることもありますので、サンダルではなく靴で登園していただきますようお願い致します。

☆6月に内科検診を予定しています。

都合によりお休みする場合は、他のクラスの日にもちでも受けられますので、事前に担任までお知らせ下さい。

